



訪問看護ステーション運営における 加算活用アンケート結果

株式会社カーネル

はじめに



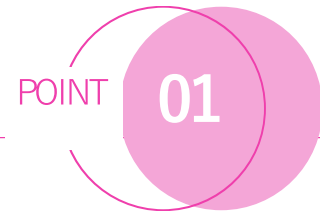
訪問看護ステーションにおける加算制度は、質の高い在宅医療サービスを提供するために厚生労働省が定めた報酬制度です。特定の基準を満たすことで追加の診療報酬を算定できます。加算を適切に活用することは、訪問看護ステーションの運営に不可欠です。加算取得により追加収益を確保でき、設備投資や専門人材の確保、教育プログラムの充実など、より質の高いサービス提供につなげることができます。また、サービスの質が向上することで競争力が高まり、地域での信頼や評判の向上につながり、長期的な成長を支える要素となります。

一方で、加算を適切に活用するためには、管理の徹底が欠かせません。要件を満たし続けるための体制整備、記録管理、請求漏れの防止に加え、ステーションとして重視する加算を確実に取得できているかを分析することが重要です。加算の売上を継続的に管理し、適切な分析を行うことで、収益の最大化だけでなくサービスの一貫性や質の維持・向上も実現できます。

本資料は、2024年8月に実施した訪問看護Webセミナー「ステーション運営改善につながる加算活用の極意」の参加申込者にご回答いただいたアンケート結果です。今後の加算活用の参考になれば幸いです。

*アーカイブ配信url: <https://www.kernel1991.co.jp/seminar/additional-calculation-archive/>

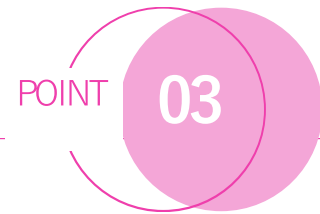
加算の取得がステーション運営に与える影響



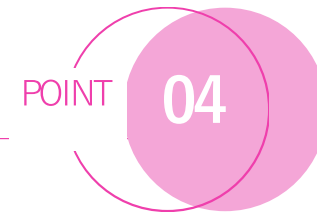
収益の増加



コストの補填



競争力の強化



会社の長期的な成長

アンケート概要

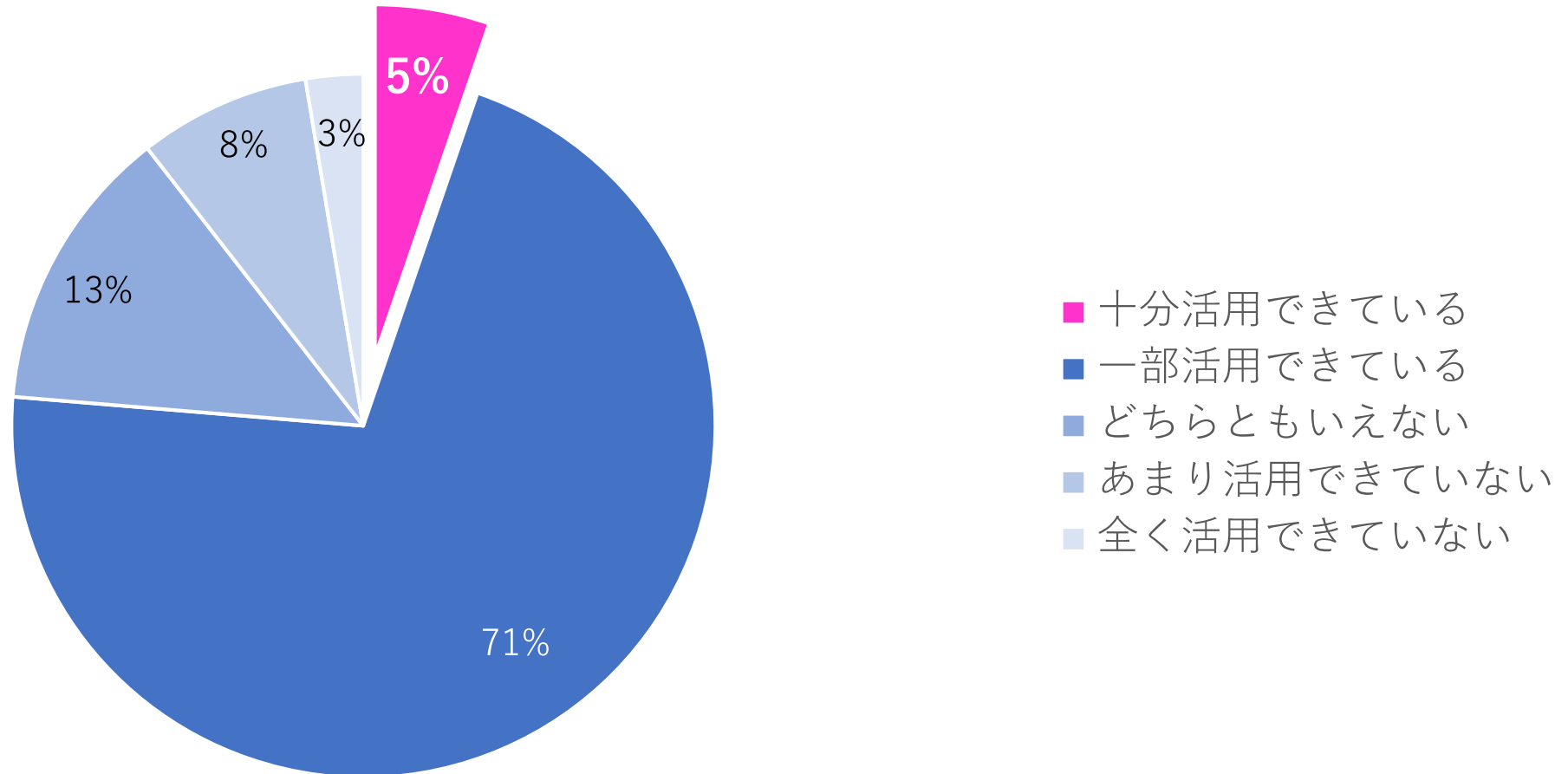


- 調査目的
 - 本調査は、Webセミナー「ステーション運営改善につながる加算活用の極意」の参加申込者のご意見を収集し、セミナー運営の改善および訪問看護ステーションの経営や業務に関する有益な情報提供を目的として実施しました
- 調査対象
 - 訪問看護Webセミナー「ステーション運営改善につながる加算活用の極意」の参加者申込者
- 調査期間
 - 2024年7月24日～2024年8月25日
- 調査方法
 - オンラインアンケート(無記名)
- 有効回答数
 - 38件

加算制度を「十分活用できている」は5%にとどまり
多くのステーションが活用に課題を抱えているようです



Q. 貴ステーションでは加算制度を活用できていますか？(n=38)

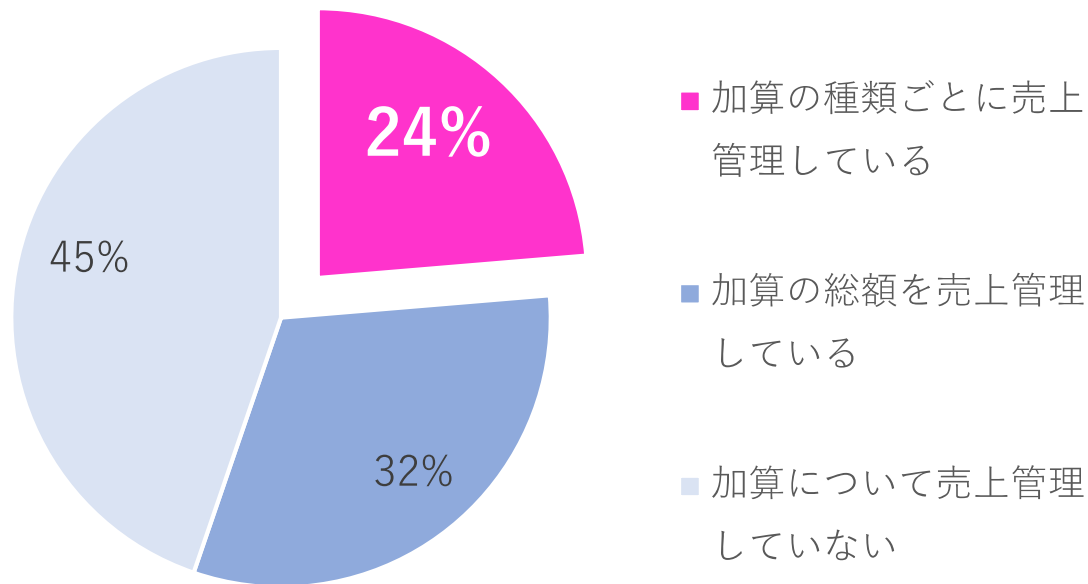


「加算の種類ごと」の売上管理をしているステーションは少ないものの、管理の重要性は高く認識されています

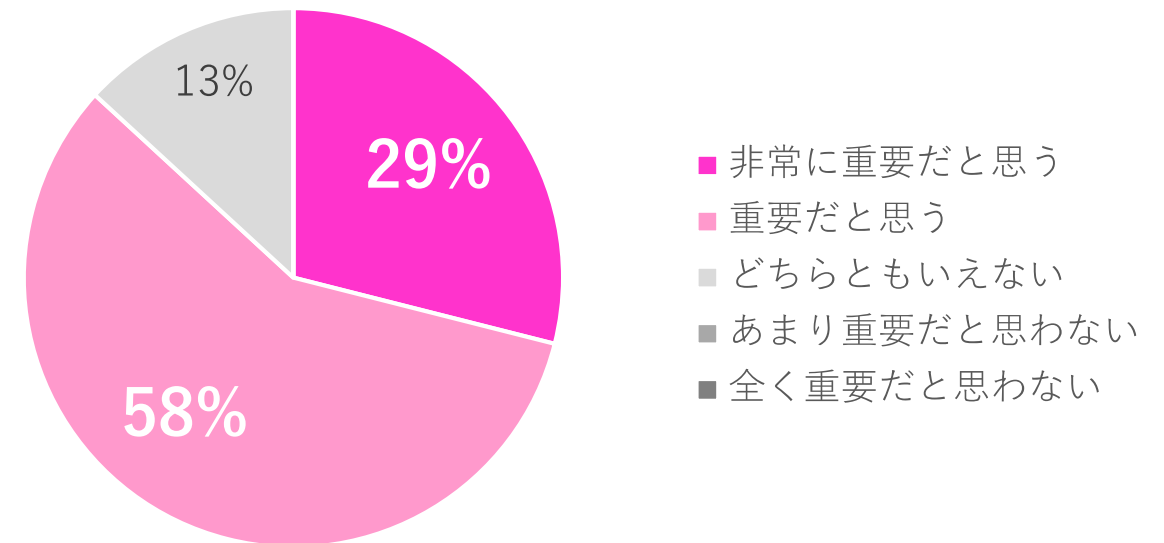


- 「加算の種類ごと」に売上管理をしているステーションは**24%**
- 「加算の種類ごと」に売上管理することはステーション運営に非常に重要・重要と考えているのは**87%**

Q. 収益の中で加算について売上管理をしていますか？
(n=38)



Q. 「加算の種類ごと」の売上管理はステーション運営に重要だと思いますか？(n=38)



コメント抜粋

Q. 「加算の種類ごと」の売上管理についてお考えを教えてください



- 現在事業所TOTALの売上を管理している。加算ごとの管理も必要だと思う。また加算の計上漏れがないような管理方法も知りたい。
- 加算が追加になった場合にどのくらいの収益になるのか、そのためにはスタッフ配置をどのようにするのか等を検討する材料にしていきたい。
- 経営を意識した加算をとっていけば自然と売り上げに繋がる。単価が高いのに体制も整えなければならない。各スタッフの勉強不足や売り上げと言う意識が低い。
- 先ずは、しっかり取れるもの取れないものを把握したい
- 売上管理をする上で、当ステーションの強み、弱みを知るいい指標になります
- 加算の種類ごとの売上を把握することで現状分析に役立つ
- 微々たるものでも請求できるのであれば、もれがないように売上管理したいと思っている
- 条件満たしている加算については継続意識し、常に加算条件見込みを意識し管理者と利用者状況を共有している。新規依頼時に気をつけるようにしている。
- 今は具体的に行っていないが行った方がいいと思う
- 加算について、あまり気にしてなかった。少ない単位でも数が多ければ単位(収入金額が)増える。
- 細かい小さな加算も、たくさんあれば大きなものになります。従来のものはすべてとっていますが、新しいものに関しては、これからなので、対応しながら1つでも多くのものをもって行ければと思います

えがおDE看護ならここまで加算管理できる！



1. 加算の種類まで管理できる！(例：退院時共同指導加算等)
2. 回数だけでなく売上額まで管理できる！
3. サテライトごと・スタッフごとに管理できる！





お任せできるから ステーション運営に集中できる えがおDE看護

機能やご利用料金へのご質問、導入に関するご相談、デモのご依頼など、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ内容に応じて担当者よりご連絡いたします。

お問い合わせ



株式会社カーネル



info@kernel1991.co.jp



大阪 (06) 6221-0033

東京 (03) 6222-8945

福岡 (092) 518-1354



<https://www.kernel1991.co.jp>

